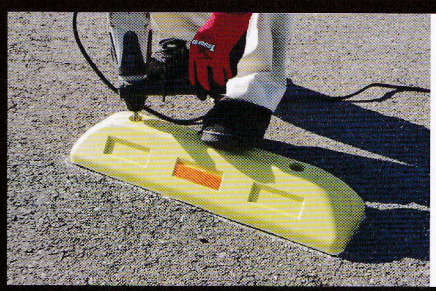
車止め 施工説明と注意点

施工時は、製品に同封の施工説明書をご確認のうえで施工をお願いいたします。電動工具なども使用する施工になりますので、周辺に十分注意して施工をお願いいたします。アスファルト面施工時は、基本的に接着剤併用になりますが、設置面が湿っている際などは施工不良の要因になりますので十分ご注意ください。ご不明な点がございましたらお問い合わせください。

アスファルトへの施工方法と注意



1

設置位置を決めて、下穴を開けます。下穴は約10㎜の大きさで、30～40㎜開けます。



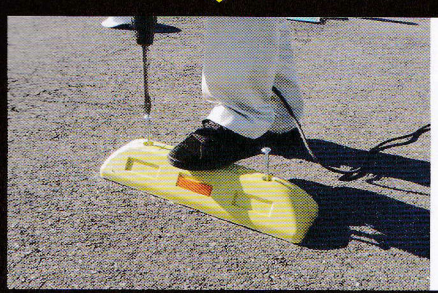
2

ブロワーなどで、下穴の内部と設置面をきれいに掃除します。特に下穴の中に粉塵が残っていないようにしてください。



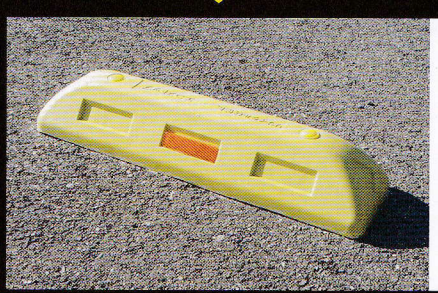
3

エポキシ接着剤を下穴の内部に注入します。使用量は1kgで約15本程度。接着剤を注入後、余った接着剤は設置面に塗布して下さい。



4

その後、アンカーをハンマードリルなどで打ち込みます。



5

専用キャップをセットして、ウエスなどでふきあげて設置完了です。
接着剤の硬化後、通行可能です。

コンクリートへの施工方法と注意



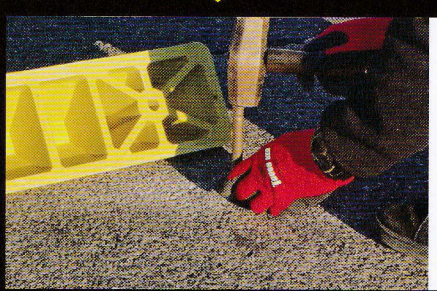
1

設置位置を決めて下穴を開けます。下穴は約13㎜の大きさで、40～45㎜開けます。



2

ブロワーなどで、下穴の内部と設置面をきれいに掃除します。特に下穴の中に粉塵が残っていないようにしてください。



3

アンカーをハンマーで打ち込み拡張させます。専用打ち込み棒を使うと、正確なうちこみができます。
※推奨…サンコーテクノ社製



4

インパクトドライバーでワッシャーとボルトを締め付けます。ボルトサイズはM10、ソケットサイズは17㎜です。



5

専用キャップをセットして、ウエスなどでふきあげて設置完了です。